



写真で見る 佐々木市長 訪問



歓迎
セレモニー

市職員らがブラジル国旗を振って歓迎



記念品を贈呈しました



通訳を交えながら歓談



岬馬を観察



大自然と記念撮影



特産品の完熟きんかんに興味深々



旧吉松家住宅内を見学



佐々木・
ケンジ・
パウロ市長

今回初めて串間市に来て、暖かい気候、都井岬の雄大な景色、新鮮な食べ物、歴史ある旧吉松家住宅など、串間のすべてが素晴らしくて感動しました。これも皆さんが温かく迎え入れてくれたおかげであり、大変感謝しております。

この訪問をきっかけに、さらに両市の交流が発展するように尽力していきたいと考えております。この度は誠にありがとうございました。



24年ぶり★ 姉妹都市のブラジル・イビウーナ市長が串間を訪問

● 姉妹都市盟約締結の経緯
昭和60年から1年間、日本人学校で教えていた串間市出身の岩下鏡太郎さんを通じ、姉妹都市締結の提案があり、昭和62年5月21日に姉妹都市の盟約を締結しました。

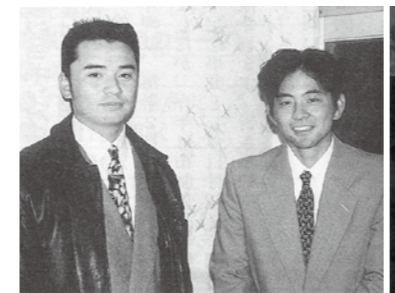
2日は市役所で歓迎セレモニーが行われ、温かい歓迎を受けました。その後は都井岬や旧吉松家住宅などを視察。本市の自然や歴史などに触れつりに参列。パレードへの参加などを通して市民の皆さんとの交流を楽しみました。

今回のイビウーナ市長訪問は、10月に開催された宮崎県人会世界大会への参加と併せて、佐々木市長の「姉妹都市である串間市との信頼関係をさらに深めたい」との思いで実現しました。

本市の姉妹都市である、ブラジル連邦共和国サンパウロ州「イビウーナ市」の佐々木・ケンジ・パウロ市長が、11月1日からの3日間、本市を訪問しました。佐々木市長は両親が愛媛県出身の日系2世で、イビウーナ市長が本市を訪れるのは24年ぶり。



盟約書にサインされた後、
堅い握手を交わす当時の両市長



串間市青年男子派遣事業
(平成6年1～2月)



イビウーナ市青年女子受け入れ事業
(平成7年2～3月)

その後は、イビウーナ市青年女子受け入れ事業、串間市青年男子派遣事業などを行い、お互いに交流を深めています。



秋まつり
参列



ミス串間の皆さんと記念撮影

◀パレードで市民の皆さんにごあいさつ